

奨学生 OB・OG からのメッセージ

<鈴木 海斗さん：2018 年度奨学生>



私が当奨学金に申請したのは、留学先での経験を通じて、これからますます国際化してゆく豊田市の発展に資する可能性を模索することが出来ると思ったからです。

私は、ロンドン大学（アジア・アフリカ研究院）で、修士課程の学生として国際法を学んでいます。この大学における国際法のコースでは、国際社会における基準を学ぶだけではなく、アジアとアフリカの視点から批判的に検討することが求められています。その中でも特に、文化的な多様性や環境保護のために、国際法の規範を再形成する必要に焦点が当てられています。

私は、英国での学習を生かして、今後も国際法の研究を継続していきたいと考えています。特に、今の大学では、従来においては検討されてこなかった視点を導入して研究する必要が喚起されます。また、ロンドンでの留学生活においては、豊富な文化的背景を有する学生と英語で交流することが求められます。グローバル化する社会において、ここで培った経験が、将来の生活に役に立つと考えています。